

工事番号																(様式 - 1)	
						課長		係長		係長		検算		担当			
令和 8 年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事																実施設計書	
安曇野市 豊科高家																	
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負					
水路工 自由勾配側溝300型 L=38.9m BF-500 L=22.0m 構造物取壊し工 既設水路撤去 L=75.2m								施 工 期 間				日間					
								起工予定年月日				令和 年 月 日					
								竣工予定年月日				令和 9 年 3 月 12 日					
								契約保証方法				金銭的保証					
								この資料は、入札参加者の迅速な見積に資することともに、発注者が用いた積算資料を参考として提示するものであり、請負契約において何ら拘束力を生じるものではない。									

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日 資材等の単価の出典	61 土地改良事業団体連合会 0 1 実施単価 50 1 1 中信（ 2 ） 08.09.01 建設物価・積算資料 当年 7 月号		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％） 消費税率（％） 工種 契約保証方法 施工地域区分 週休 2 日補正	40 10 % 05 水路工事 01 金銭的保証 05 一般交通影響有り(2)-2 09 週単位（土日）		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

頁 -0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊											
水路工											
水路改修工事											
水路土工											
					式						
床掘り 土砂 小規模										00	
		48		m	3					施工	第0 -0003号表
埋戻 まき出し 砂・砂質土 締固めあり コンパクト ()										00	
		12		m	3					施工	第0 -0004号表
積込 (ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)										00	
		14		m	3					施工	第0 -0005号表
埋戻 まき出し 粘性土・礫質土 締固めあり タンパ ()										00	
		8		m	3					施工	第0 -0006号表
積込 (ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)										00	
		11		m	3					施工	第0 -0005号表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm以下					00
	11	m 3			
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 4.5km以下 バックホ 山積0.13m3(平積0.1m3)					00
	34	m 3			施工 第0 -0007号表
＊産業廃棄物処分費＊					
建設発生土引き取り 共和興業松本工場					
	34	m 3			
プレキャスト開渠工					
		式			
排水構造物工 自由勾配側溝 縦断用 3 0 0 × 3 0 0 × 2 0 0 0 1 0 0 0 k g / 個以下					00
	30.9	m			施工 第0 -0008号表
排水構造物工 自由勾配側溝 横断用 3 0 0 × 4 0 0 × 2 0 0 0 1 0 0 0 k g / 個以下					00
	8.0	m			施工 第0 -0009号表
排水構造物工 蓋版据付 自由勾配側溝用コンクリート蓋 (車道用) 4 0 k g を超え 1 7 0 k g / 枚以下					00
	25	枚			施工 第0 -0010号表
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング蓋 (自由勾配側溝縦断用) 4 0 k g / 枚以下					00
	6	枚			施工 第0 -0011号表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング蓋 (自由勾配側溝横断用) 4 0 k g / 枚以下	4	枚			00 施工 第0 -0012号表
排水構造物工 ベンチフリューム ベンチフリューム 型 5 0 0 5 0 0 × 3 2 0 × 2 0 0 0 mm	22.0	m			00 施工 第0 -0013号表
掛口 (異形) 工 500型	1	箇所			00 科目 第0002号表
鋼管布設 (小口径) [据付 + 溶接] 機械 直管 φ 2 0 0 mm 6.0m規格 板厚5.8mm 簡易土留施工無	4.7	本			00 施工 第0 -0014号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車割増あり 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 21-12-25(20)(W/C=60%以下) 高炉 (B B	1.0	m 3			00 施工 第0 -0016号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	7.3	m 2			00 施工 第0 -0017号表
コンクリート 小型構造物 一般養生 小型車割増あり 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 18-8-25(W/C=60%以下) 高炉 (B B)	0.8	m 3			00 施工 第0 -0018号表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.1	m 2			00 施工 第0 -0019号表
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュラン R C - 4 0	5.9	m 2			00 施工 第0 -0020号表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

頁 -0006

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋加工・組立 一般構造物 S D 2 9 5 D 1 3					00
	0.055	t			施工 第0 -0021号表
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング柵蓋 T-14 800×800(落込み) 4 0 k g を超え 1 7 0 k g / 枚以下					00
	1	枚			施工 第0 -0025号表
排水構造物工 蓋版据付 グレーチング柵蓋 T-14 400×500(110°開閉) 4 0 k g / 枚以下					00
	2	枚			施工 第0 -0026号表
コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機) 180mm以上200mm以下 50mm以上200mm未満					00
	1	孔			施工 第0 -0027号表
舗装復旧工					
		式			
不陸整正 補足材料なし					00
	104	m 2			施工 第0 -0028号表
下層路盤 (車道・路肩部) 全仕上り厚 2 0 0 mm 1層施工					00
	37	m 2			施工 第0 -0029号表
上層路盤 (車道・路肩部) 粒度調整碎石 全仕上り厚 1 0 0 mm					00
	39	m 2			施工 第0 -0030号表
表層 (車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚 4 0 mm					00
	142	m 2			施工 第0 -0031号表

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

頁 -0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
		式			
既設水路等撤去 コンクリート二次製品					
	3.9	m 3			科目 第0001号表 00
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下					
	31	m			施工 第0 -0032号表 00
舗装版破碎積込（小規模土工）					
	161	m 2			施工 第0 -0033号表
産業廃棄物処理工					
産業廃棄物運搬工					
		式			
* 産業廃棄物処分費 *					
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 12.0km以下 バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3)					00
	3.9	m 3			施工 第0 -0034号表

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

頁 -0008

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 小規模 DID区間なし 12.0km以下 バックホ 山積0.13m3(平積0.1m3)					00
	6.5	m 3			施工 第0 -0034号表
産業廃棄物処理工					
		式			
＊産業廃棄物処分費＊					
二次製品コンクリート塊処理費 中間処理場					00
	9.2	t			施工 第0 -0035号表
アスファルト掘削塊処理費 中間処理場					00
	15	t			施工 第0 -0036号表
任意仮設工					
		式			
締切工 土のう工（仕拵え～設置～撤去）					00
	0.02	m 3			施工 第0 -0037号表
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊					
＊ ＊ 共通仮設 費率分 ＊ ＊					
率 0.1231		率補正 1.2000 週休2日補正 1.0500			

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊							
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊							
＊ 現場管理費 ＊	率 0.4386			率補正	1.1000		
				週休2日補正	1.0600		
＊ ＊ 工事原価 ＊ ＊							
＊ 一般管理費等 ＊	率 0.2483			前払補正率	1.0000		
				率補正率	0.0004		
(参考) 現場管理費のうち法定福利費	率 0.0526						
＊ ＊ 工事価格計 ＊ ＊							
＊ ＊ 消費税等相当額計 ＊ ＊	率 0.1000						
＊ ＊ 工事費計 ＊ ＊							

(工事費内訳書)

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
(参考) 直接工事費のうち労務費						
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用						

既設水路等撤去

科目内訳表

科目 第0001号表

コンクリート二次製品

10.00 m 3

施 工 名 称 な ど		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
積込（ルーズ） 土砂 小規模(標準)						00
		10.00	m 3			施工 第0 -0001号表
普通作業員						00
		0.40	人			
*** 合 計 ***						
		10.00	m 3			
*** 単位当り ***						
		1	m 3			

掛口（異形）工

科目内訳表

科目 第0002号表

500型						100.00	箇所
	施工名称など	数量	単位	単価	金額	備	考
	掛口（異形） 500型（鉄板別）					00	
		100.00	本				
	フリューム用パット 500用					00	
		100.00	枚				
	排水構造物工 ベンチフリューム(手間のみ) ベンチフリューム 型 500 500×320×1000mm					00	
		100.00	m			施工 第0 -0002号表	
	*** 合計 ***						
		100.00	箇所				
	*** 単位当り ***						
		1	箇所				

施 工 内 訳 表

頁0-0013

積込（ルーズ）

土砂

機械構成比： 26.01% 労務構成比： 62.89% 材料構成比： 11.10% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.28m ³	26.01%	供用日		バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
特殊運転手	62.89%	人		運転手（特殊）		
軽油	11.10%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				作業内容：小規模(標準)		

施 工 内 訳 表

排水構造物工 ベンチフリューム(手間のみ)

施工 第0 -0002号表

ベンチフリューム 型 5 0 0 5 0 0 × 3 2 0 × 1 0 0 0 mm 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 U型側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間	10.00		m			据付
フリューム用パット 5 0 0 用	9.95		枚			
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm以下	0.79		m 3			
*** 合 計 ***	10		m			
*** 単位当り ***	1		m			
作業区分：据付（手間のみ） ベンチフリューム規格（ 型 ）：5 0 0 5 0 0 × 3 2 0 × 1 0 0 0 mm 基礎碎石規格：再生クラッシャラン RC - 4 0					ベンチフリュームの種類：ベンチフリューム 型 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量（ m 3 / 1 0 m ）：0.66	
施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし					夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時～ 6 時 ）なし	

施工内訳表

頁0-0015

床掘り
土砂

施工 第0 -0003号表

機械構成比： 18.73% 労務構成比： 74.16% 材料構成比： 7.11% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m3	18.73%	供用日		バックホウ（クローラ型）[後方超小旋回] 排ガス2次		
特殊運転手	40.26%	人		運転手（特殊）		
普通作業員	33.90%	人		普通作業員		
軽油	7.11%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

床掘り
土砂
機械構成比： 18.73% 労務構成比： 74.16% 小規模
材料構成比： 7.11% 市場単価構成比： 0.00% 施工 第0 -0003号表

1 m 3 当り 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				施工方法：上記以外(小規模) 費用の内訳：全ての費用		

施 工 内 訳 表

頁0-0017

埋戻 まき出し
砂・砂質土

締固めあり コンパクト()

施工 第0 -0004号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.20	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
作業名称区分：埋戻 まき出し 締固め区分：締固めあり コンパクト()			土質区分：砂・砂質土		

施工内訳表

頁0-0018

積込（ルーズ）

土砂

機械構成比： 20.13% 労務構成比：

小規模(標準以外)

71.97% 材料構成比： 7.90%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0005号表

1
標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.13m ³	20.13%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
特殊運転手	71.97%	人		運転手（特殊）		
軽油	7.90%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				作業内容：小規模(標準以外)		

施 工 内 訳 表

頁0-0019

埋戻 まき出し
粘性土・礫質土

締固めあり タンパ()

施工 第0 -0006号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.56	人			
普通作業員	0.85	人			
諸雑費	10.00	%			
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
作業名称区分：埋戻 まき出し 締固め区分：締固めあり タンパ()			土質区分：粘性土・礫質土		

施工内訳表

頁0-0020

土砂等運搬

施工 第0 -0007号表

小規模 DID区間なし 4.5km以下

バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3)

1 m3 当り

機械構成比： 20.25%

労務構成比： 71.03%

材料構成比： 8.72%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	20.25%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
一般運転手	71.03%	人		運転手 (一般)		
軽油	8.72%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：小規模 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：4.5km以下				積込機種・規格：バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0021

排水構造物工 自由勾配側溝

施工 第0 -0008号表

縦断用 300×300×2000 1000kg/個以下 10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間	10.00	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 3 0 0 × 3 0 0 長2.0 m (縦断用)	5.00	個			
生コン 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) - B B (W / C = 6 0 % 以下)	0.31	m 3			基礎コンクリート
生コンクリート小型車加算額	0.31	m 3			基礎コンクリート
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm 以下	0.80	m 3			
生コン 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) - B B (W / C = 6 0 % 以下)	0.41	m 3			底部コンクリート
生コンクリート小型車加算額	0.41	m 3			底部コンクリート
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：据付 自由勾配側溝規格（縦断用）：縦断用 300×300×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増あり			自由勾配側溝種類：縦断用 基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし		
基礎コンクリート設計量（m3 / 10m）：0.29 基礎碎石規格：再生クラッシャラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉			基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量（m3 / 10m）：0.67 底部コンクリート小型車割増：小型車割増あり		
底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし			底部コンクリート設計量（m3 / 10m）：0.39 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0022

排水構造物工 自由勾配側溝

施工 第0 -0009号表

横断用 300×400×2000

1000kg/個以下

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 自由勾配側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間	10.00	m			
横断用自由勾配側溝 (受枠付) 3 0 0 × 4 0 0 長さ2.0 m	5.00	個			
生コン 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) - B B (W / C = 6 0 % 以下)	0.66	m 3			基礎コンクリート
生コンクリート小型車加算額	0.66	m 3			基礎コンクリート
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm 以下	0.86	m 3			
生コン 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) - B B (W / C = 6 0 % 以下)	0.41	m 3			底部コンクリート
生コンクリート小型車加算額	0.41	m 3			底部コンクリート
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：据付 自由勾配側溝規格 (横断用) : 横断用 3 0 0 × 4 0 0 × 2 0 0 0 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増あり			自由勾配側溝種類：横断用 基礎コンクリート規格：1 8 - 8 - 2 5 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし		
基礎コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) : 0.62 基礎碎石規格：再生クラッシャラン R C - 4 0 底部コンクリート規格：1 8 - 8 - 2 5 高炉			基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) : 0.72 底部コンクリート小型車割増：小型車割増あり		
底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし 夜間作業の有無：夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし			底部コンクリート設計量 (m 3 / 1 0 m) : 0.39 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0023

排水構造物工 蓋版据付

施工 第0 -0010号表

自由勾配側溝用コンクリート蓋（車道用） 4 0 k g を 超 え 1 7 0 k g / 枚 以 下

100 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 蓋版（コンクリート・鋼製） 4 0 超 1 7 0 k g 以 下 制 約 無 昼 間	100.00	枚			据付
自由勾配側溝用コンクリート蓋 L=0.5 幅 3 0 0 用 一 般 蓋 2 枚 打 込 共 通	100.00	枚			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（V S 側溝 車道用）：3 0 0 用（L = 0 . 5 m） 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 蓋版単価（円 / 枚）：			蓋版の種類：自由勾配側溝用コンクリート蓋（車道用） 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0024

排水構造物工 蓋版据付

施工 第0 -0011号表

グレーチング蓋（自由勾配側溝縦断用）

4 0 k g / 枚以下

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 蓋版（コンクリート・鋼製） 4 0 k g 以下 制約無 昼間	100.00	枚			据付
グレーチング（V S側溝）0.5 m 車道用 3 0 0 型 [T 2 0 ・ 1 4]	100.00	枚			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（グレーチング蓋V S側溝縦断用）：3 0 0 用（T 2 0 ・ 1 4 L =0.5m） 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 蓋版単価（円 / 枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋（自由勾配側溝縦断用） 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0025

排水構造物工 蓋版据付

施工 第0 -0012号表

グレーチング蓋（自由勾配側溝横断用）

4 0 k g / 枚以下

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 蓋版（コンクリート・鋼製） 4 0 k g 以下 制約無 昼間	100.00	枚			据付
グレーチング（横断V S側溝）1. 0 m 横断用 3 0 0 型[T - 2 0]ボルト付	100.00	枚			
* * * 合 計 * * *	100	枚			
* * * 単位当り * * *	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（グレーチング蓋V S側溝横断用）：3 0 0 用 横断用T-20 L=1.0m 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 蓋版単価（円 / 枚）：					蓋版の種類：グレーチング蓋（自由勾配側溝横断用） 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし

施 工 内 訳 表

排水構造物工 ベンチフリューム

施工 第0 -0013号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 U型側溝 (L 2 0 0 0) 1 0 0 0 k g 以下 制約無 昼間	10.00	m			据付
ベンチフリューム 5 0 0 型 巾 5 0 0 高 3 2 0 長 2 0 0 0	4.99	本			
フリューム用パット 5 0 0 用	4.99	枚			
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm以下	0.79	m 3			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：据付 ベンチフリューム規格 (型) : 5 0 0 5 0 0 × 3 2 0 × 2 0 0 0 mm 基礎碎石規格：再生クラッシャラン R C - 4 0				ベンチフリュームの種類：ベンチフリューム 型 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m 3 / 1 0 m) : 0.66	
施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし				夜間作業の有無：夜間作業 (2 0 時 ~ 6 時) なし	

施 工 内 訳 表

頁0-0027

鋼管布設（小口径）〔据付＋溶接〕 機械

施工 第0 -0014号表

直管φ200mm 6.0m規格

板厚5.8mm 簡易土留施工無し

8.8

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼 管	8.80	本			
特殊作業員	1.00	人			管布設
普通作業員	1.50	人			管布設
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕（機械賃料） 4.9t吊 賃料長期割引有（1ヶ月超）	1.00	日			施工 第0-0015号表
土木一般世話役	1.23	人			溶接
特殊作業員	1.76	人			溶接
溶接工	2.99	人			
諸雑費	28.00	%			
*** 単位当り ***	1	本			
管径区分：φ200mm 管形区分：直管 施工内容区分：据付＋溶接（簡易土留施工無し）			板厚区分：板厚5.8mm 管長区分：6.0m規格 鋼管単価（円／本）：		
1工事当たり総運転日数区分（クレーン関係）：23日以上					

施工 第0 -0015号表

賃料長期割引有(1ヶ月超)

1 目 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増あり

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

28.68% 材料構成比： 71.32%

施工 第0 -0016号表 21-12-25(20)(W/C=60%以下)

高炉 (B B

市場単価構成比： 0.00%

1 標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	12.85%	人		普通作業員		
特殊作業員	7.30%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.58%	人		土木一般世話役		
生コン 21-12-25(20)- B B (W / C =60%以下)	71.32%	m 3		生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 高炉 W / C 5 5 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0030

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

一般養生 小型車割増あり

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

21-12-25(20)(W/C=60%以下)

施工 第0 -0016号表

高炉 (B B

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 28.68%

材料構成比： 71.32%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
構造物種別：無筋・鉄筋構造物 養生工の種類：一般養生 コンクリート種別： 高炉 (B B) 生コンクリート小型車割増：小型車割増あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				打設工法：人力打設 現場内小運搬の有無：現場内小運搬なし コンクリート規格：21-12-25(20)(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし 費用の内訳：全ての費用		

施 工 内 訳 表

頁0-0031

施工 第0 -0017号表

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1
m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.66%	人		型わく工		
普通作業員	25.14%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.51%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：鉄筋・無筋構造物		

施 工 内 訳 表

頁0-0032

コンクリート 小型構造物

一般養生 小型車割増あり

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

41.15% 材料構成比： 58.85%

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉 (B B)

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0018号表

1 標準単価：

m 3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	22.25%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.19%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	7.69%	人		特殊作業員		
生コン 1 8 - 8 - 2 5 (2 0) - B B (W / C = 6 0 % 以下)	58.85%	m 3		生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 高炉 W / C 5 5 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0033

コンクリート 小型構造物

一般養生 小型車割増あり

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

材料構成比： 58.85%

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉 (B B)

施工 第0 -0018号表

1 m 3 当り

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
構造物種別：小型構造物 養生工の種類：一般養生 コンクリート種類： 高炉 (B B) 生コンクリート小型車割増：小型車割増あり 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				打設工法：人力打設 現場内小運搬の有無：現場内小運搬なし コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし 費用の内訳：全ての費用		

施 工 内 訳 表

頁0-0034

型枠

一般型枠

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 100.00%

小型構造物

材料構成比： 0.00%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0019号表

標準単価： 1

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	44.28%	人		型わく工		
普通作業員	30.82%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.86%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：小型構造物		

施工内訳表

頁0-0035

基礎碎石

12.5cmを超え17.5cm以下

機械構成比： 5.04%

労務構成比：

再生クラッシャラン RC - 40

74.10% 材料構成比： 20.86%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0020号表

標準単価： 1

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ[クローラ型]賃料 ～排ガス2014 山積0.8m ³ (長期割引)	5.01%	日		バックハウ[クローラ型]賃料		
普通作業員	35.62%	人		普通作業員		
特殊作業員	15.04%	人		特殊作業員		
特殊運転手	13.95%	人		運転手(特殊)		
土木一般世話役	8.98%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャ - ラン40mm以下	16.17%	m ³		再生クラッシャラン RC - 40		

施 工 内 訳 表

頁0-0036

基礎碎石
12.5cmを超え17.5cm以下

再生クラッシュラン R C - 4 0

施工 第0 -0020号表

1 m 2 当り

機械構成比： 5.04%

労務構成比：

74.10%

材料構成比：

20.86%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油	4.66%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
碎石の厚さ：12.5cmを超え17.5cm以下 費用の内訳：全ての費用				碎石の種類：再生クラッシュラン R C - 4 0		

施 工 内 訳 表

頁0-0037

鉄筋加工・組立
一般構造物

施工 第0 -0021号表

1 t 当り

S D 2 9 5 D 1 3

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋加工	1.00	t			施工 第0-0022号表
鉄筋組立（一般構造物）	1.00	t			施工 第0-0024号表
*** 単位当り ***	1	t			
作業区分：加工・組立 鉄筋材料規格・径：S D 2 9 5 D 1 3 1工事当たり総運転日数区分(ラフレンソルン)：23日以上			組立区分：一般構造物 R T C 賃料補正係数：1		

鉄筋加工

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0022号表

頁0-0038

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			
鉄筋工	2.30	人			
普通作業員	0.20	人			
ラッパレンクレーン [油圧伸縮ジブ型] (機械賃料) 2 5 t 排対型 2 0 1 4 年規制 賃料長期割引有 (1 ヶ月超)	0.04	日			施工 第0-0023号表
異形棒鋼 S D 2 9 5 A / S D 2 9 5 D 1 3	1.03	t			
諸雑費	12.00	%			
* * * 単位当り * * *	1	t			
作業区分：加工 R T C 賃料補正係数：1			鉄筋材料規格・径：S D 2 9 5 D 1 3 1工事当たり総運転日数区分 (ラッパレンクレーン)：23日以上		

施工 第0 -0023号表

25t 排対型2014年規制 賃料長期割引有(1ヶ月超)

1

当り

構造種別：油圧伸縮ジブ型			ラフテレーンクレーン機種区分：25t吊
1工事当たり総運転日数区分：23日以上			賃料市場価格（刊行物掲載価格）日/円：
環境対策有無区分：排対型2014年規制			

鉄筋組立（一般構造物）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0024号表

頁0-0040

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.50	人			
鉄筋工	3.50	人			
普通作業員	0.30	人			
ラッパレンクレーン [油圧伸縮ジブ型] (機械賃料) 2 5 t 排対型 2 0 1 4 年規制 賃料長期割引有 (1 ヶ月超)	0.11	日			施工 第0-0023号表
諸雑費	8.00	%			
*** 単位当り ***	1	t			
作業区分：組立 鉄筋材料規格・径：S D 2 9 5 D 1 3 1工事当たり総運転日数区分(ラッパレンクレーン)：23日以上			組立区分：一般構造物 R T C 賃料補正係数：1		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

排水構造物工 蓋版据付

施工 第0 -0025号表

グレーチング柵蓋 T-14 800×800(落込み) 4 0 k g を 超 え 1 7 0 k g / 枚 以 下

100 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 蓋版（コンクリート・鋼製） 4 0 超 1 7 0 k g 以 下 制 約 無 昼 間	100.00	枚			据付
側溝蓋	100.00	枚			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：4 0 を 超 え 1 7 0 k g / 枚 以 下 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 蓋版単価（円 / 枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0042

排水構造物工 蓋版据付

施工 第0 -0026号表

グレーチング 柵蓋 T-14 400×500(110°開閉) 40kg / 枚以下

100 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物 蓋版（コンクリート・鋼製） 40kg以下 制約無 昼間	100.00	枚			据付
側溝蓋	100.00	枚			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40kg / 枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円 / 枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0043

コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）

180mm以上200mm以下

50mm以上200mm未満

施工 第0 -0027号表

1

孔 当り

機械構成比： 2.03%

労務構成比： 47.24%

材料構成比： 50.73%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型 最大穿孔径 2 5 c m	1.05%	供用日		電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型		
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 賃料	0.60%	日		発動発電機 [ガソリンエンジン駆動] 賃料		
特殊作業員	27.04%	人		特殊作業員		
普通作業員	7.40%	人		普通作業員		
土木一般世話役	3.97%	人		土木一般世話役		
ダイヤモンドビット 2 0 4 mm スタンダード	48.65%	個		ダイヤモンドビット 2 0 4 mm		

施 工 内 訳 表

頁0-0044

コンクリート削孔（コンクリート穿孔機）

施工 第0 -0027号表

180mm以上200mm以下

50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比： 2.03%

労務構成比： 47.24%

材料構成比： 50.73%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン	1.69%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
削孔径：180mm以上200mm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				削孔深さ：50mm以上200mm未満		

施工内訳表

頁0-0045

不陸整正
補足材料なし

施工 第0 -0028号表

1 m 2 当り

機械構成比：21.58%		労務構成比：71.86%		材料構成比：6.56%		市場単価構成比：0.00%		標準単価：	
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 位	単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2014 ブレード幅3.1m		17.28%	供用日			モータグレーダ[土工用] 排ガス2014			
ロードローラ[マカダム]賃料 ～超低・～排ガス2次 質量10~12t(長期割引)		2.16%	日			ロードローラ[マカダム]賃料			
タイヤローラ賃料		2.14%	日			タイヤローラ賃料			
特殊運転手		35.31%	人			運転手(特殊)			
普通作業員		14.55%	人			普通作業員			
特殊作業員		11.35%	人			特殊作業員			

施 工 内 訳 表

頁0-0046

不陸整正
補足材料なし

施工 第0 -0028号表

1 m 2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56%				市場単価構成比： 0.00%			標準単価：
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考	
土木一般世話役	10.65%	人		土木一般世話役			
軽油	6.56%	L		軽油 パトロール給油			
積算単価		式		積算単価			
*** 単位当り ***							
補足材料の有無：補足材料なし 費用の内訳：全ての費用				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			

施 工 内 訳 表

頁0-0047

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 2 0 0 mm

機械構成比： 5.72%

労務構成比：

1層施工

18.33%

材料構成比：

75.95%

市場単価構成比：

施工 第0 -0029号表

0.00%

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ[土工用] 排ガス 2 0 1 4 ブレード幅 3 . 1 m	3.95%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス 2 0 1 4		
ロードローラ[マカダム]賃料 ～超低・～排ガ 2次 質量10~12t(長期割引)	0.49%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
タイヤローラ賃料	0.49%	日		タイヤローラ賃料		
特殊運転手	8.06%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	2.95%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.63%	人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0048

下層路盤（車道・路肩部）

全仕上り厚 2 0 0 mm

機械構成比： 5.72%

労務構成比：

1層施工

18.33%

材料構成比：

75.95%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0029号表

標準単価：

1

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	2.16%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャ - ラン 4 0 mm以下	74.21%	m 3		クラッシャラン C - 4 0		
軽油	1.50%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：200 材料：再生クラッシャラン R C - 4 0 費用の内訳：全ての費用				施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0049

上層路盤（車道・路肩部）

施工 第0 -0030号表

粒度調整碎石

全仕上り厚 1 0 0 mm

1 m 2 当り

機械構成比：

11.57%

労務構成比：

37.08%

材料構成比：

51.35%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ[土工用] 排ガス2014 ブレード幅3.1m	7.99%	供用日		モータグレーダ[土工用] 排ガス2014		
ロードローラ[マカダム]賃料 ～超低・～排ガス2次 質量10~12t(長期割引)	1.00%	日		ロードローラ[マカダム]賃料		
タイヤローラ賃料	0.99%	日		タイヤローラ賃料		
特殊運転手	16.31%	人		運転手(特殊)		
普通作業員	5.97%	人		普通作業員		
特殊作業員	5.32%	人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0050

上層路盤（車道・路肩部）

施工 第0 -0030号表

粒度調整碎石

全仕上り厚 1 0 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 11.57%

労務構成比：

37.08%

材料構成比：

51.35%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	4.37%	人		土木一般世話役		
粒度調整碎石 M - 2 5 2 5 ~ 0 mm	47.84%	m 3		再生粒度調整碎石 R M - 4 0		
軽油	3.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
材料：粒度調整碎石 施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				全仕上り厚(mm)：100 材料(粒度調整碎石)：粒度調整碎石 M - 2 5 費用の内訳：全ての費用		

施 工 内 訳 表

頁0-0051

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0 -0031号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.62%

労務構成比： 14.97%

材料構成比： 83.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ~低騒;~排ガ ス2014 舗装幅1.4~3m(長期割引)	1.04%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 ~超低・~排ガ ス3次 質量3~4t(長期割引)	0.21%	日		振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料		
タイヤローラ賃料 ~超低・~排ガ ス3次 質量3~4t(長期割引)	0.19%	日		タイヤローラ賃料		
普通作業員	5.11%	人		普通作業員		
特殊運転手	3.49%	人		運転手 (特殊)		
特殊作業員	3.41%	人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

頁0-0052

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0031号表

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.62%

労務構成比： 14.97%

材料構成比： 83.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	1.24%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（13 F ） [再生材 混入率50%以下]	76.32%	t		アスファルト混合物 密粒度（ 2 0 ）		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	6.78%	L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油	0.28%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0031号表

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m 2

当り

機械構成比： 1.62%

労務構成比： 14.97%

材料構成比： 83.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
平均幅員：1.4m以上3.0m以下 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度（ 1 3 F ） 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ 瀝青材料種類：ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 費用の内訳：全ての費用		

施 工 内 訳 表

頁0-0054

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0032号表

機械構成比： 15.05% 労務構成比： 15cm以下 58.43% 材料構成比： 26.52% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 2 0 c m級 B径 5 6 c m	10.24%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.96%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.88%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.92%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)	22.39%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		
ガソリン	2.81%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0032号表

機械構成比： 15.05% 労務構成比： 15cm以下 58.43% 材料構成比： 26.52% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下 費用の内訳：全ての費用		

舗装版破碎積込（小規模土工）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0033号表

頁0-0056

機械構成比： 20.13% 労務構成比： 71.97% 材料構成比： 7.90% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0 . 1 3 m 3	20.13%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
特殊運転手	71.97%	人		運転手（特殊）		
軽油	7.90%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				費用の内訳：全ての費用		

施工内訳表

頁0-0057

土砂等運搬

施工 第0 -0034号表

小規模 DID区間なし 12.0km以下

バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3)

1

m3 当り

機械構成比： 20.25% 労務構成比：

71.03%

材料構成比： 8.72%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	20.25%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
一般運転手	71.03%	人		運転手 (一般)		
軽油	8.72%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：小規模 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：12.0km以下				積込機種・規格：バックホウ 山積0.13m3(平積0.1m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

二次製品コンクリート塊処理費
中間処理場

施工 第0 -0035号表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
二次製品コンクリート塊処理費	1.00	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処理費目区分：二次製品コンクリート塊処理費 処理区分：中間処理場			単位区分：t 単価入力区分：		

施 工 内 訳 表

頁0-0059

アスファルト掘削塊処理費
中間処理場

施工 第0 -0036号表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト掘削塊処理費	1.00	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処理費目区分：アスファルト掘削塊処理費 処理区分：中間処理場			単位区分：t 単価入力区分：		

締切工 土のう工（仕拵え～設置～撤去）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0037号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土のう（ P E ） 4 8 × 6 2 cm	500.0	枚			
普通作業員	14.50	人			
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
施工区分：仕拵え～設置～撤去					

位置図

令和8年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事



長野自動車道

下飯田区集会施設
小海渡集会所

豊科高家

安曇野市

二本木集会所

0 20 40 60m
1:2500

特記仕様書

工事名：令和８年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事

箇所名：安曇野市 豊科高家

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休２日工事の対象工事である。「安曇野市週休２日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休２日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休２日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休２日工事実施要領」
- (5) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (6) 上記(2)(4)(5)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙－２『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

2 工期関係

工期は令和９年３月１２日までとする。準備期間は、３０日を見込んでいる。

なお、休日等には日曜日・祝日・年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

著しい悪天候や気象状況より工程が過去５年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。
なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

(2) 建設発生土 【指定】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
共和興業(株)松本工場	1,900 円/m ³		松本市島内 6931-口 2-38

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名	明科建材(株)		距離	9.2	km
			数 量	15 t ・ m ³				
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名			距離	km	
			数 量	t ・ m ³				
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名			距離	km	
			数 量	t ・ m ³				
	二次 製品	再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	12.0	km
			数 量	9.2 t ・ m ³				
建設発生木材			処理工場名			距離		km
			数 量	t ・ m ³				

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。（ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。）	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- ①創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時まで報告すること。
- ②本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。
 - ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。
 - イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。
 - ウ 一部、既に亡失している境界杭の復元については別途監督員と協議すること。
- ③その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和7年7月1日適用版

土 工 計 算 調 書

当初・変更

レベル4（細別）	レベル5（規格）	算 式	数量	総量	単位	備考
床 掘	土砂 小規模	土積計算書より	48.1	≒ 48	m ³	
埋 戻	発生土	土積計算書より	12.4	≒ 12	m ³	
積込（ルーズ）	埋戻発生土機械投入	土積計算書より	13.8	≒ 14	m ³	
埋 戻	RC-40（礫質土）	土積計算書より	7.9	≒ 8	m ³	
積込（ルーズ）	埋戻碎石機械投入	土積計算書より 土量変化率 L/C=1.33	10.5	≒ 11	m ³	
再生クランチャーラン40mm以下		土積計算書より 土量変化率 L/C=1.33	10.5	≒ 11	m ³	
土砂等運搬	L=3.9km	土積計算書より	34.3	≒ 34	m ³	
#0040						
建設発生土引き取り	共和興業松本工場	残土	34.3	≒ 34	m ³	

水路本体工計算調書

当初・変更

レベル4（細別）	レベル5（規格）	算式	数量	総量	単位	備考
排水構造物工	自由勾配側溝（縦断用）300×300	No0～No. 1+12. 42 基礎コン0. 29m ³ /10m・基礎材0. 67m ³ /10m・インバート（Av t 0. 13×10m=0. 39m ³ /10m）	30. 9	≡ 30. 9	m	
排水構造物工	自由勾配側溝（横断用）300×400	No. 1+12. 42～No. 3+0. 28 基礎コン0. 62m ³ /10m・基礎材0. 72m ³ /10m・インバート（Av t 0. 13×10m=0. 39m ³ /10m）	8. 0	≡ 8. 0	m	
排水構造物工	蓋板据付 コンクリート蓋	自由勾配側溝300 車道用 0. 5m/枚	25. 0	≡ 25. 0	枚	
排水構造物工	蓋板据付 グレーチング蓋	自由勾配側溝300 縦断用T-14 0. 5m/枚	6. 0	≡ 6. 0	枚	
排水構造物工	蓋板据付 グレーチング蓋	自由勾配側溝300 横断用T-20 1. 0m/枚	4. 0	≡ 4. 0	枚	
排水構造物工	BF-500Ⅱ	No4～No. 5	22. 0	≡ 22. 0	m	
掛口（異形）工	500型		1. 0	≡ 1. 0	箇所	G1006
鋼管布設（小口径）	SGPφ200 据付・溶接	No5～No. 8 （6. 3+9. 8+9. 8）÷5. 5m/本=	4. 7	≡ 4. 7	本	物価資料 63400円/本

水路本体工計算調書

当初・変更

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
コンクリート	合流水槽工	壁 $(1.10+0.95+0.95) \times 0.15 \times 0.55=$	0.25			
鉄筋構造物		$(1.00+1.56) \times 0.15 \times (0.55+0.32)/2=$	0.17			
21-12-25BB (W/C=60%以下)		底 $(1.15+1.06)/2 \times 1.10 \times 0.15=$	0.18			
		$(1.00+1.56)/2 \times 0.15 \times (1.10+0.80)/2=$	0.18			
		控除 (A1) $0.195\text{m}^2 \times 0.15=$	-0.03			
		控除 (A2) $0.056\text{m}^2 \times 0.15=$	-0.01			
	取付水路工	壁 $(1.30+1.30) \times 0.15 \times 0.32=$	0.12			
		底 $1.30 \times (0.90+0.70)/2 \times 0.15=$	0.16			
		控除 (A3) $0.056\text{m}^2 \times 0.15=$	-0.01			
		控除 (A4) $0.094\text{m}^2 \times 0.15=$	-0.01			
	計		1.00	≒ 1.0	m ³	
型枠	合流水槽工	壁外 $(1.15+1.10+1.06) \times 0.70=$	2.32			
鉄筋構造物		$(1.00+1.56) \times (0.70+0.47)/2=$	1.50			

水路本体工計算調書

当初・変更

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
		壁内 $(0.95+0.80+0.95) \times 0.55=$	1.49			
		(平均1.13) $\times (0.55+0.32)/2=$	0.49			
		控除 (A1) $0.195\text{m}^2 \times 2\text{面}=$	-0.39			
	取付水路工	壁外 $(1.30+1.30) \times 0.47=$	1.22			
		壁内 $(1.00+1.00) \times 0.32=$	0.64			
	計		7.27	≒ 7.3	m ²	
コンクリート	BF補強工500	(土地改良工事標準設計1-13) $2.63\text{m}^3/100\text{箇所} \times (7+1)\text{箇所}=$	0.21			
小型構造物	掛口(異形)接続工	(図面より) $0.0328\text{m}^3/1\text{箇所} \times 1\text{箇所}=$	0.03			
18-8-25BB (W/C=60%以下)	M4×5×5	(土地改良工事標準設計3-20) $0.26\text{m}^3/1\text{箇所} \times 2\text{箇所}=$	0.52			
	Co巻立	(図面より)	0.03			
	計		0.79	≒ 0.8	m ³	
型枠	BF補強工500	(土地改良工事標準設計1-13) $33.75\text{m}^2/100\text{箇所} \times (7+1)\text{箇所}=$	2.70			
小型構造物	掛口(異形)接続工	(図面より) $0.400\text{m}^2/1\text{箇所} \times 1\text{箇所}=$	0.40			

水路本体工計算調書

当初・変更

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
	M4×5×5	(土地改良工事標準設計3-20) 2.85m ² /箇所×2箇所=	5.70			
	Co巻立	(図面より) (0.15+0.5+0.15)×0.4=	0.32			
	計		9.12	≒ 9.1	m ²	
基礎碎石	合流水槽工	L(0.95+0.15)×B1.30=	1.43			
RC-40 t=150mm	〃	L(1.13+0.15)×B(1.30+1.00)/2=	1.47			
	取付水路工	L1.30×B(1.00+0.90)/2=	1.24			
	M4×5×5	(土地改良工事標準設計3-20) 0.90m ² /箇所×2箇所=	1.80			
	計		5.94	≒ 5.9	m ²	
鉄筋加工・組立	合流水槽工	①L1420×n3=	4.26			
一般構造物 D13		②L1420×n2=	2.84			
		③L(1880+1340)/2×n6=	9.66			
		④L1000×n(4+3)=	7.00			
		⑤L1520×n3=	4.56			

水路本体工計算調書

当初・変更

レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	算 式	数量	総量	単位	備考
		⑥L (1520+1020) /2 × n4=	5.08			
		⑦L (1520+1020) × n3=	7.62			
	取付水路工	L (1340+1240) /2 × n5=	6.45			
		L1240 × n (2+2) =	4.96			
		L940 × n3=	2.82			
	延長計	Σ L=	55.25	m		
計		延長 (m) × 0.995kg/m ÷ 1000kg/t=	0.055	≒ 0.055	t	
排水構造物工	蓋板据付 グレーチング 蓋	No. 4合流水槽工 M8 × 8用 T-14 88.7kg	1.0	≒ 1	枚	
排水構造物工	蓋板据付 グレーチング 蓋	No. 7～No. 8 M4 × 5用 T-14 24.2kg	2.0	≒ 2	枚	
コンクリート削孔	φ 200	EP	1	≒ 1	孔	

当初・変更

[illegible]

既設構造物撤去工計算調書

当初・変更

レベル4（細別）	レベル5（規格）	算 式	数量	総量	単位	備考
既設水路等撤去	コンクリート二次製品					
PU3-30	No. 0	$2.00[m]/2.00[m/本] \times 0.226[ton/本]/2.35[ton/m^3]=$	0.10			カタログ重量
CF-400	No. 4～No. 5	$2[個] \times 0.144[ton/本]/2.35[ton/m^3]=$	0.12			土地改良事業 標準設計1-19
BF-400	No. 4～No. 5	$24.00[m]/2.00[m/本] \times 0.244[ton/本]/2.35[ton/m^3]=$	1.25			土地改良事業 標準設計1-18
既設BF-400撤去	横山保俊宅内	$47.15[m]/2.00[m/本] \times 0.244[ton/本]/2.35[ton/m^3]=$	2.45			土地改良事業 標準設計1-18
計			3.92	≒ 3.9	m ³	G1004
舗装版切断	As舗装版 t=4cm					
	No. 0～No. 3	(図面より)	17.00			
	No. 6～No. 8	(図面より)	14.20			
計			31.20	≒ 31	m	
舗装版破碎積込	小規模土工					
	No. 0～No. 3	(図面より)	101.21			
	No. 6～No. 8	(図面より)	60.01			
計			161.22	≒ 161	m ²	

当初・変更

[illegible]

当初・変更

[illegible]

土 積 計 算 書

下飯田地区

[illegible]

單 價 表

グループ単価表

[illegible]

グループ単価表

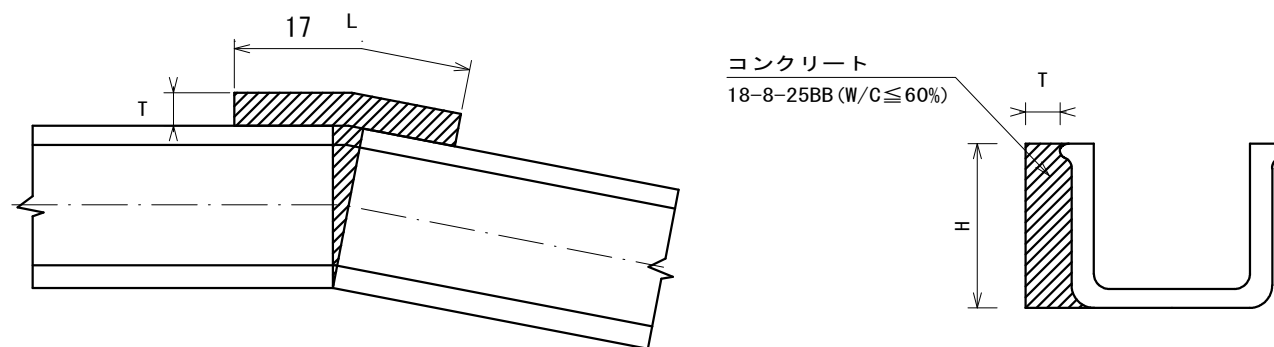
[illegible]

土 地 改 良 工 事 標 準 設 計

平成 2 0 年 4 月 1 日適用(H22. 4. 1一部改訂版)

長 野 県 農 政 部

ベンチフリューム(BF)補強工



寸法及び数量表

規格	寸法 (mm)			数量 (100箇所当たり)	
	T	H	L	型枠 (m ²)	コンクリート・養生 (m ³)
200	100	185	700	16.65	1.30
250	100	210	700	18.90	1.47
300	100	240	700	21.60	1.68
350	100	280	700	25.20	1.96
400	100	310	700	27.90	2.17
500	100	375	700	33.75	2.63
600	100	440	700	39.60	3.08
700	150	510	700	51.00	5.36
800	150	565	700	56.50	5.93
900	150	635	700	63.50	6.67
1000	150	690	700	69.00	7.25

単位 : mm

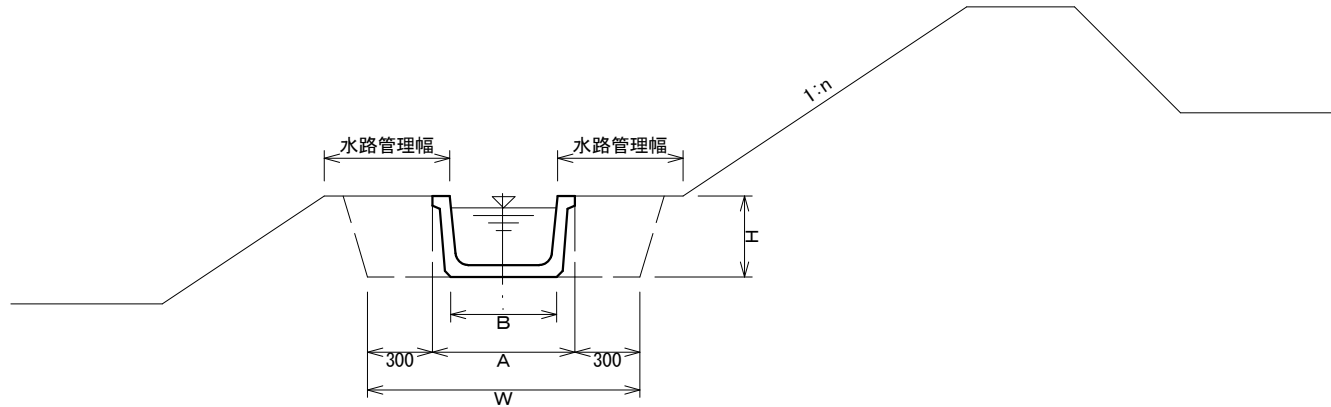
注 意 事 項

1. 製品の開きは10cm程度までとする。
2. 土工事は水路工事に含む。

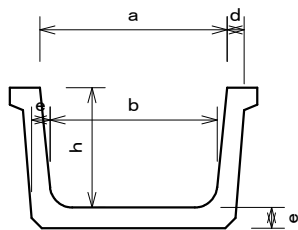
土地改良事業標準設計

工種	ほ場整備	区分	用水路工 排水路工
図面名称	ベンチフリューム(BF)補強工		
コード	(参考図)		

ベンチフリューム（BF-2型）用排水路工



寸法図



法勾配表

高さ (H)	外法勾配
H < 500	1 : 1.0
500 ≤ H < 1500	1 : 1.0 ~ 1.2
1500 ≤ H < 4000	1 : 1.2 ~ 1.5

※土地改良計画設計基準 計画「ほ場整備（水田）」基準書・技術書（平成12年1月）P. 115 表-3. 5. 1より

規格	寸法										参考重量 (kg)	
	a	b	d	e	h	L	A	W	H	B	L=1000	L=2000
200	200	170	30	35	150	2000	300	900	185	205	53	99
250	250	215	30	35	175	2000	350	950	210	250	61	115
300	300	260	30	40	200	2000	400	1000	240	300	77	146
350	350	300	35	45	235	2000	470	1070	280	345	103	193
400	400	345	40	50	260	2000	540	1140	310	395	130	244
500	500	435	45	55	320	2000	660	1260	375	490	176	325
600	600	520	45	60	380	2000	760	1360	440	580	207	399
700	700	610	50	70	440	2000	880	1480	510	680	276	535
800	800	695	50	75	490	2000	980	1580	565	770	325	624
900	900	785	55	85	550	2000	1100	1700	635	870	416	785
1000	1000	875	55	90	600	2000	1200	1800	690	965	466	903

単位：mm

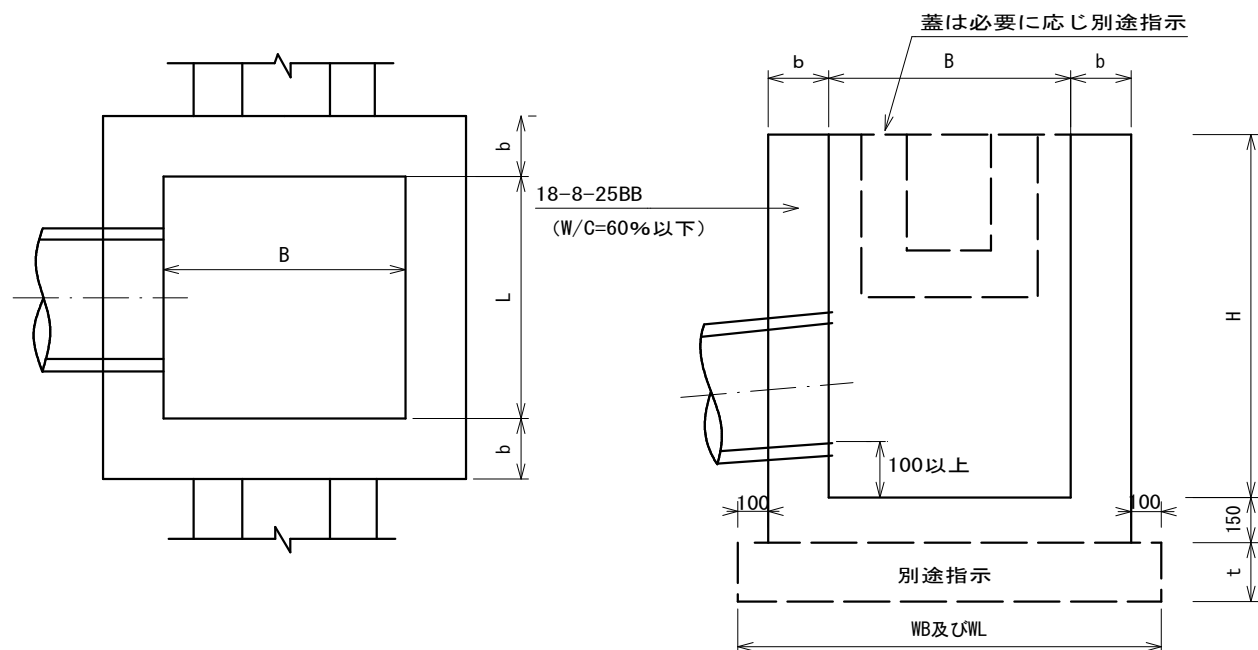
注意事項

1. 用排水路のライニング箇所に適用し、鉄筋コンクリートベンチフリュームで、JIS A-5320及びこれに準ずるものとする。
2. 法勾配は田差より決定するが、これにより難い場合は監督員の指示による。
3. H > 4.0 m の場合の法勾配等は、監督員の指示による。
4. 堀削面はBについて、床均しを行う。
5. 継手については、1型はモルタル接合、2型はパット接合、NUJ型はボルトパッキン接合とする。
6. 暗渠排水等の計画がある場合のHは、排水勾配が確保できる高さとする。
7. 堀削余裕幅は左右30cmずつとする。

土地改良事業標準設計

工種	ほ場整備	区分	用水路工 排水路工
図面名称	ベンチフリューム（BF-2型）用排水路工		
コード	(参考図)		

現場打水槽工



単位：mm

注意事項

1. 水路の屈曲及び合流個所に適用する。
2. 基礎材を施工する場合は、別途指示する。直接基礎の場合は再生クラッシャーラン15mmを標準とする。
3. 柵は無筋コンクリートとしてあるが、補助鉄筋を施工する場合は別途Co配合・均しコンクリート等指示する。
4. 蓋を施工する場合は、別途指示する。
5. 水槽の深さが1mを超える場合は足掛金物を設けることが望ましい。施工する場合は別途指示する。
6. 路肩またはその外に設置することを原則とし、車道内に設置する場合は別途設計すること。
7. 数量表中のコンクリート及び型枠数量は、流入・流出のための側溝類・パイプ類による控除分、並びにグレーチング受枠による控除分が考慮されていない。

土地改良事業標準設計

工種	農道	区分	
図面名称	現場打水槽工		
コード	(参考図)		

現場打水槽工数量表

注 意 事 項

形式	幅(B)	長さ(L)	深さ(H)	壁厚(b)	基礎幅 (WB)	基礎長 (WL)	基礎材 m2	型枠 m2	コンクリート m3
M-4×5×5	400	500	500	150	900	1000	0.90	2.85	0.26
M-4×5×7	400	500	700	150	900	1000	0.90	3.81	0.34
M-4×5×9	400	500	900	150	900	1000	0.90	4.77	0.41
M-4×5×10	400	500	1000	150	900	1000	0.90	5.25	0.44
M-4×5×12	400	500	1200	200	1000	1100	1.10	6.75	0.73
M-4×6×5	400	600	500	150	900	1100	0.99	3.08	0.29
M-4×6×7	400	600	700	150	900	1100	0.99	4.12	0.37
M-4×6×9	400	600	900	150	900	1100	0.99	5.16	0.45
M-4×6×10	400	600	1000	150	900	1100	0.99	5.68	0.48
M-4×6×12	400	600	1200	200	1000	1200	1.20	7.26	0.79
M-4×8×5	400	800	500	150	900	1300	1.17	3.54	0.34
M-4×8×7	400	800	700	150	900	1300	1.17	4.74	0.43
M-4×8×9	400	800	900	150	900	1300	1.17	5.94	0.52
M-4×8×10	400	800	1000	150	900	1300	1.17	6.54	0.57
M-4×8×12	400	800	1200	200	1000	1400	1.40	8.28	0.91
M-5×5×5	500	500	500	150	1000	1000	1.00	3.08	0.29
M-5×5×7	500	500	700	150	1000	1000	1.00	4.12	0.37
M-5×5×9	500	500	900	150	1000	1000	1.00	5.16	0.45
M-5×5×10	500	500	1000	150	1000	1000	1.00	5.68	0.49
M-5×5×12	500	500	1200	200	1100	1100	1.21	7.26	0.79
M-5×6×5	500	600	500	150	1000	1100	1.10	3.31	0.32
M-5×6×7	500	600	700	150	1000	1100	1.10	4.43	0.40
M-5×6×9	500	600	900	150	1000	1100	1.10	5.55	0.49
M-5×6×10	500	600	1000	150	1000	1100	1.10	6.11	0.53
M-5×6×12	500	600	1200	200	1100	1200	1.32	7.77	0.86
M-5×8×5	500	800	500	150	1000	1300	1.30	3.77	0.37
M-5×8×7	500	800	700	150	1000	1300	1.30	5.05	0.47
M-5×8×9	500	800	900	150	1000	1300	1.30	6.33	0.56
M-5×8×10	500	800	1000	150	1000	1300	1.30	6.97	0.61
M-5×8×12	500	800	1200	200	1100	1400	1.54	8.79	0.98
M-6×6×5	600	600	500	150	1100	1100	1.21	3.54	0.35
M-6×6×7	600	600	700	150	1100	1100	1.21	4.74	0.44
M-6×6×9	600	600	900	150	1100	1100	1.21	5.94	0.53
M-6×6×10	600	600	1000	150	1100	1100	1.21	6.54	0.57
M-6×6×12	600	600	1200	200	1200	1200	1.44	8.28	0.92
M-6×8×5	600	800	500	150	1100	1300	1.43	4.00	0.40
M-6×8×7	600	800	700	150	1100	1300	1.43	5.36	0.51
M-6×8×9	600	800	900	150	1100	1300	1.43	6.72	0.61
M-6×8×10	600	800	1000	150	1100	1300	1.43	7.40	0.66
M-6×8×12	600	800	1200	200	1200	1400	1.68	9.30	1.04
M-7×7×5	700	700	500	150	1200	1200	1.44	4.00	0.41
M-7×7×7	700	700	700	150	1200	1200	1.44	5.36	0.51
M-7×7×9	700	700	900	150	1200	1200	1.44	6.72	0.61
M-7×7×10	700	700	1000	150	1200	1200	1.44	7.40	0.66
M-7×7×12	700	700	1200	200	1300	1300	1.69	9.30	1.05
M-7×7×14	700	700	1400	200	1300	1300	1.69	10.7	1.19

形式	幅(B)	長さ(L)	深さ(H)	壁厚(b)	基礎幅 (WB)	基礎長 (WL)	基礎材 m2	型枠 m2	コンクリート m3
M-8×8×5	800	800	500	150	1300	1300	1.69	4.46	0.47
M-8×8×7	800	800	700	150	1300	1300	1.69	5.98	0.58
M-8×8×9	800	800	900	150	1300	1300	1.69	7.50	0.69
M-8×8×10	800	800	1000	150	1300	1300	1.69	8.26	0.75
M-8×8×12	800	800	1200	200	1400	1400	1.96	10.3	1.18
M-8×8×14	800	800	1400	200	1400	1400	1.96	11.9	1.34
M-8×8×16	800	800	1600	200	1400	1400	1.96	13.5	1.50
M-9×9×7	900	900	700	150	1400	1400	1.96	6.60	0.66
M-9×9×9	900	900	900	150	1400	1400	1.96	8.28	0.78
M-9×9×10	900	900	1000	150	1400	1400	1.96	9.12	0.85
M-9×9×12	900	900	1200	200	1500	1500	2.25	11.3	1.31
M-9×9×14	900	900	1400	200	1500	1500	2.25	13.1	1.49
M-9×9×16	900	900	1600	200	1500	1500	2.25	14.9	1.66
M-9×9×18	900	900	1800	200	1500	1500	2.25	16.6	1.84
M-10×10×10	1000	1000	1000	150	1500	1500	2.25	10.0	0.94
M-10×10×12	1000	1000	1200	200	1600	1600	2.56	12.4	1.45
M-10×10×14	1000	1000	1400	200	1600	1600	2.56	14.3	1.64
M-10×10×16	1000	1000	1600	200	1600	1600	2.56	16.2	1.83
M-10×10×18	1000	1000	1800	200	1600	1600	2.56	18.1	2.02
M-10×10×20	1000	1000	2000	200	1600	1600	2.56	20.0	2.21
M-12×12×10	1200	1200	1000	150	1700	1700	2.89	11.7	1.15
M-12×12×12	1200	1200	1200	200	1800	1800	3.24	14.4	1.73
M-12×12×14	1200	1200	1400	200	1800	1800	3.24	16.6	1.95
M-12×12×16	1200	1200	1600	200	1800	1800	3.24	18.9	2.18
M-12×12×18	1200	1200	1800	200	1800	1800	3.24	21.1	2.40
M-12×12×20	1200	1200	2000	200	1800	1800	3.24	23.4	2.62
M-14×14×10	1400	1400	1000	150	1900	1900	3.61	13.4	1.36
M-14×14×12	1400	1400	1200	200	2000	2000	4.00	16.4	2.02
M-14×14×14	1400	1400	1400	200	2000	2000	4.00	19.0	2.28
M-14×14×16	1400	1400	1600	200	2000	2000	4.00	21.6	2.53
M-14×14×18	1400	1400	1800	200	2000	2000	4.00	24.1	2.79
M-14×14×20	1400	1400	2000	200	2000	2000	4.00	26.7	3.05
M-15×15×10	1500	1500	1000	150	2000	2000	4.00	14.1	1.48
M-15×15×12	1500	1500	1200	200	2100	2100	4.41	17.5	2.17
M-15×15×14	1500	1500	1400	200	2100	2100	4.41	20.2	2.45
M-15×15×16	1500	1500	1600	200	2100	2100	4.41	22.9	2.72
M-15×15×18	1500	1500	1800	200	2100	2100	4.41	25.6	2.99
M-15×15×20	1500	1500	2000	200	2100	2100	4.41	28.3	3.26

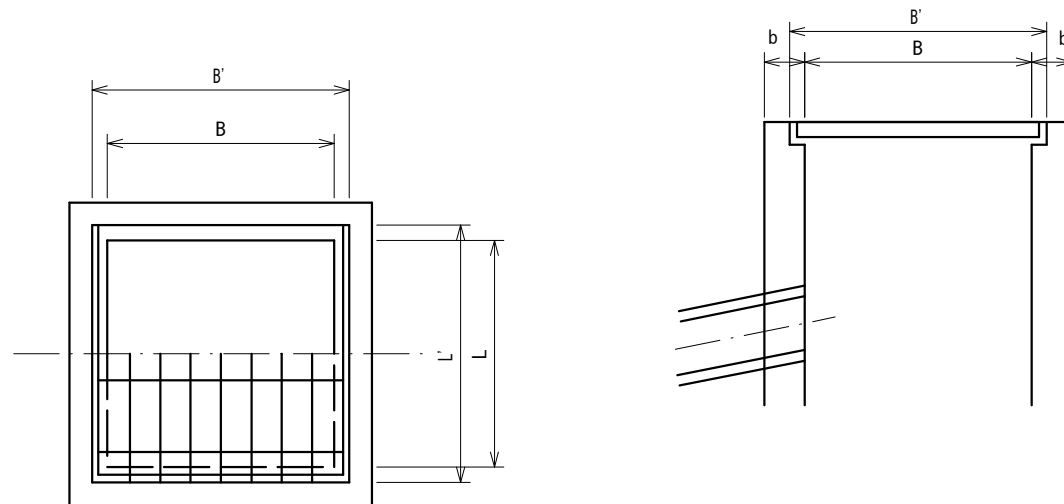
※数量は接続水路等の数量を控除していないため、設計計上の際は
コンクリート及び型枠控除分を差し引き(φ300以下の管類除く)使用する
こと。

単位：mm

土地改良事業標準設計

工種	農道	区分	
図面名称	現場打水槽工数量表		
コード	(参考図)		

現場打水槽工柵蓋（グレーチング蓋）



グレーチング蓋数量表

現場打水槽形式	水槽		受枠寸法		規格	参考重量 kg	
	幅 (B)	長さ (L)	幅 (B')	長さ (L')		T-25	T-14・6
M-4×5×	400	500	423	620	110° 回転式	29.9	24.2
M-4×6×	400	600	423	720	110° 回転式	38.7	29.5
M-4×8× (※)	400	800			110° 回転式		
M-5×5×	500	500	529	620	110° 回転式	36.4	29.6
M-5×6×	500	600	529	720	110° 回転式	47.1	35.9
M-5×8× (※)	500	800			110° 回転式		
M-6×6×	600	600	635	720	110° 回転式	55.8	42.6
M-6×8× (※)	600	800			110° 回転式		
M-7×7×	700	700	741	820	110° 回転式	71.6	59.7
M-8×8×	800	800	920	920	落とし込み式	135.3	88.7
M-9×9×	900	900	1020	1020	落とし込み式	163.6	107.4
M-10×10×	1000	1000	1135	1135	落とし込み式		149.7

単位：mm

注 意 事 項

1. グレーチングは、鋼製圧接式を使用する。
2. 排水を直接柵で受ける場合又は直接輪荷重を受ける場合に適用する。
3. 周辺部のコンクリートは、柵と同時打設で施工する。
4. 外柵は、柵と同時打設とし、入念に施工すること。
5. ※印の形式は特注品である。

土地改良事業標準設計

工種	農道	区分	
図面名称	現場打水槽工柵蓋 (グレーチング蓋)		
コード	(参考図)		

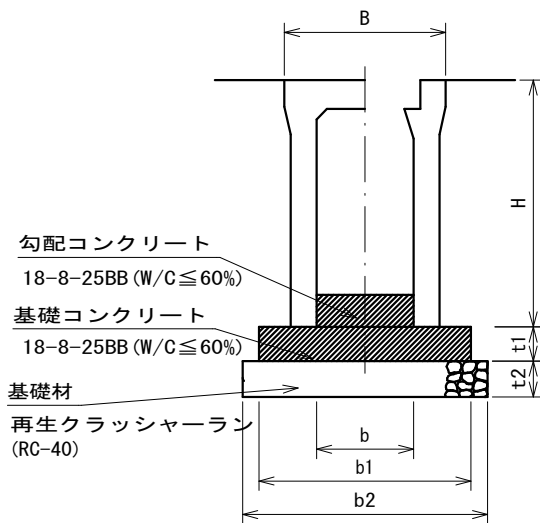
道路用自由勾配側溝据付工

注 意 事 項

寸法及び数量表

※括弧書きは大型車荷重が作用しない場合に適用する。

規格	寸法 (mm)							数量 (1断面当り)			参考重量 (kg/本・2m)
	B	H	b	b1	b2	t1	t2	基礎材 (m ²)	基礎コン (m ²)	勾配コン (m ²)	
250×300	440	445	250	510	610	50	(100) 150	(0.061) 0.092	0.026	0.013 以上	266
×400		545									312
×500		645									413
×600		745									469
300×300		445									322
×400	500	545	300	570	670	50	(100) 150	(0.067) 0.101	0.029	0.015 以上	399
×500		645									450
×600		745									558
×700		845									618
×800		945									754
×900		1045									824
×1000		1145									986
×1100		1245									1065
400×400		560	610	400	680	60	(100) 150	(0.078) 0.117	0.041	0.02 以上	454
×500		660									532
×600		760									588
×700		860									710
×800		960									775
×900		1060									924
×1000		1160									999
×1100		1260									1175
×1200		1360									1259
500×400	720	575	500	790	890	75	(100) 150	(0.089) 0.134	0.059	0.025 以上	532
×500		675									587
×600		775									710
×700		875									775
×800		975									840
×900		1075									1032
×1000		1175									1111
×1100		1275									1190
×1200		1375									1383
×1300		1475									1471
×1400		1575									1559
600×400	830	590	600	900	1000	100	(100) 150	(0.100) 0.150	0.09	0.03 以上	633
×500		690									694
×600		790									754
×700		890									885
×800		990									955
×900		1090									1024
×1000		1190									1234
×1100		1290									1318
×1200		1390									1402
×1300		1490									1608
×1400		1590									1701
×1500		1690									1794



蓋 重量表

規格		参考重量	
		コンクリート蓋 (kg/枚・50cm)	グレーチング蓋 (kg/本・1m)
車 道 用	250	30	23
	300	41	30
	400	60	43
	500	83	60
	600	109	77
	600	109	77
歩 道 用	250	23	23
	300	30	27
	400	43	35
	500	55	51
	600	72	62
	600	72	62

※グレーチング蓋は車道用はT-14～T-20
歩道用はT-6の参考重量を想定している。

単位：mm

- 勾配コンクリートの最小厚は、5cm
とし数量は別途指示する。
- 蓋は通常コンクリート蓋とし、路
面排水の多い箇所は適宜グレーチン
グ蓋（自由勾配側溝用標準品用[かさ
上げタイプ]）を標準とする。

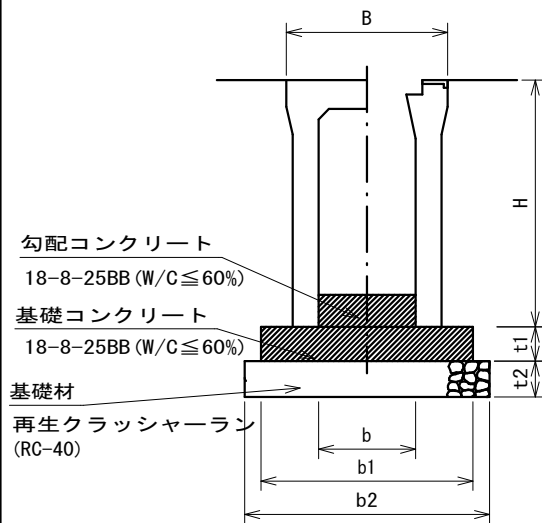
土地改良事業標準設計

工種	農道	区分	
図面名称	道路用自由勾配側溝据付工		
コード	(参考図)		

道路用自由勾配側溝据付工 (横断用)

注 意 事 項

1. 勾配コンクリートの最小厚は、5cmとし数量は別途指示する。
2. 蓋はグレーチング蓋としボルトで受枠に固定する。
3. グレーチング蓋は自由勾配側溝用（横断用）を使用する。



蓋 重量表

規格	参考重量
	グレーチング蓋 (kg/本・1m)
300	30
400	43
500	54
600	70

寸法及び数量表

規格	寸法 (mm)							数量 (1断面当り)			参考重量 (kg/本・2m)
	B	H	b	b1	b2	t1	t2	基礎材 (m ²)	基礎コン (m ²)	勾配コン (m ²)	
300×300	445										475
×400	545										550
×500	645										624
×600	745										780
×700	845	520	300	620	720	100	(100) 150	(0.072) 0.108	0.062	0.015 以上	868
×800	945										957
×900	1045										1155
×1000	1145										1257
×1100	1245										1359
400×400	560										642
×500	660										721
×600	760										800
×700	860										971
×800	960	630	400	730	830	100	(100) 150	(0.083) 0.125	0.073	0.02 以上	1064
×900	1060										1157
×1000	1160										1370
×1100	1260										1477
×1200	1360										1584
500×400	575										773
×500	675										861
×600	775										949
×700	875										1038
×800	975										1126
×900	1075	750	500	850	950	150	(100) 150	(0.095) 0.143	0.128	0.025 以上	1331
×1000	1175										1433
×1100	1275										1536
×1200	1375										1783
×1300	1475										1899
×1400	1575										2015
600×400	590										884
×500	690										977
×600	790										1070
×700	890										1163
×800	990										1256
×900	1090	860	600	960	1060	150	(100) 150	(0.106) 0.159	0.144	0.03 以上	1349
×1000	1190										1569
×1100	1290										1676
×1200	1390										1783
×1300	1490										2045
×1400	1590										2166
×1500	1690										2287

※括弧書きは大型車荷重が作用しない場合に適用する。

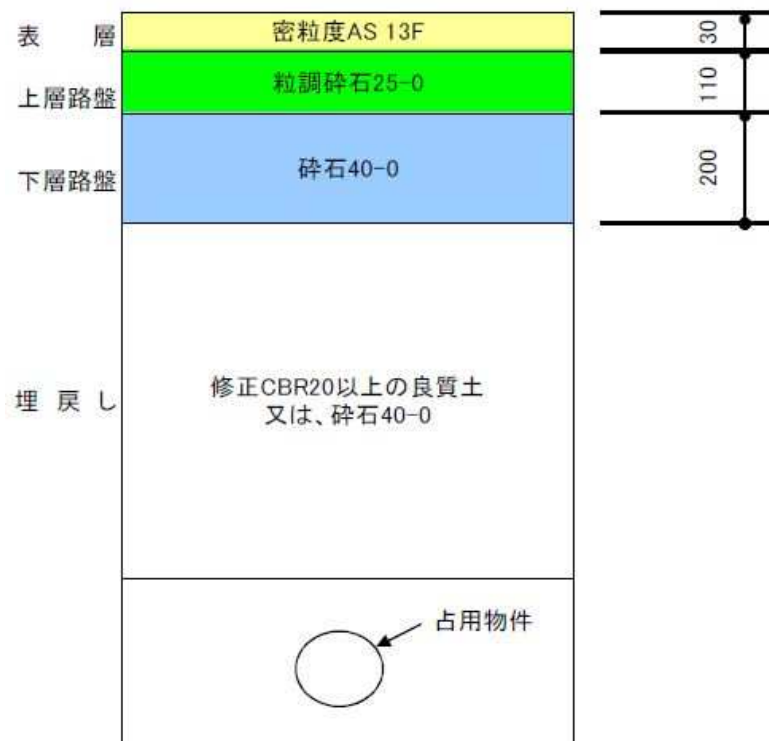
単位：mm

土地改良事業標準設計

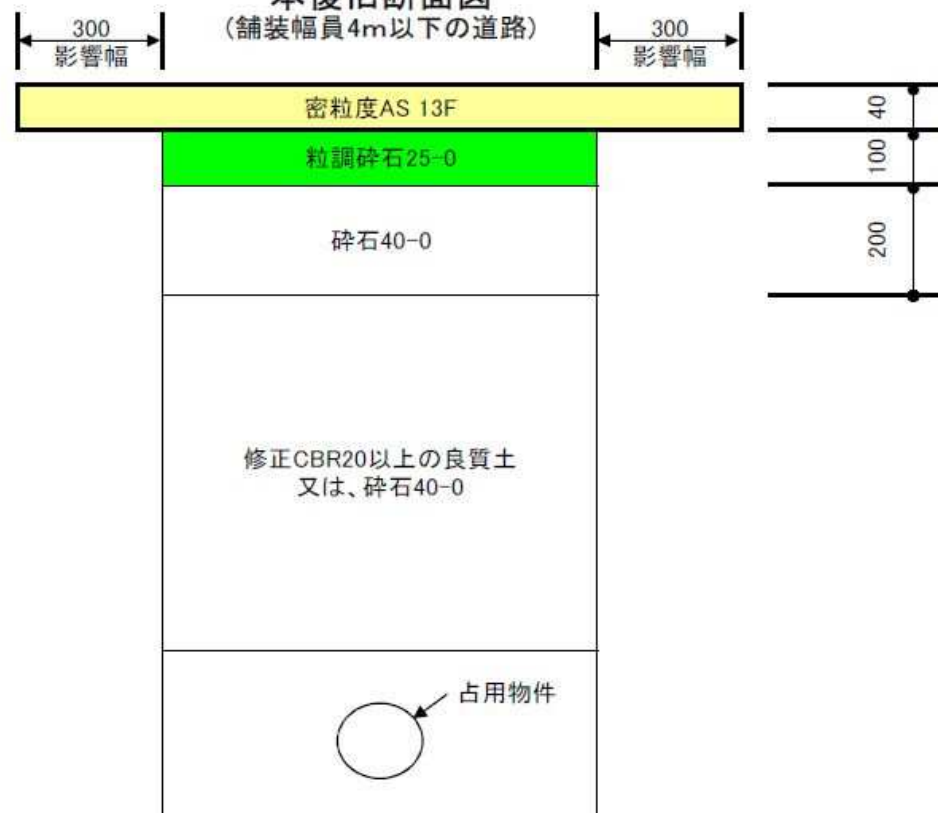
工種	農道	区分	
図面名称	道路用自由勾配側溝据付工 (横断用)		
コード	(参考図)		

「安曇野市 市道掘削跡復旧基準図」

仮復旧断面図
(舗装幅員4m以下の道路)



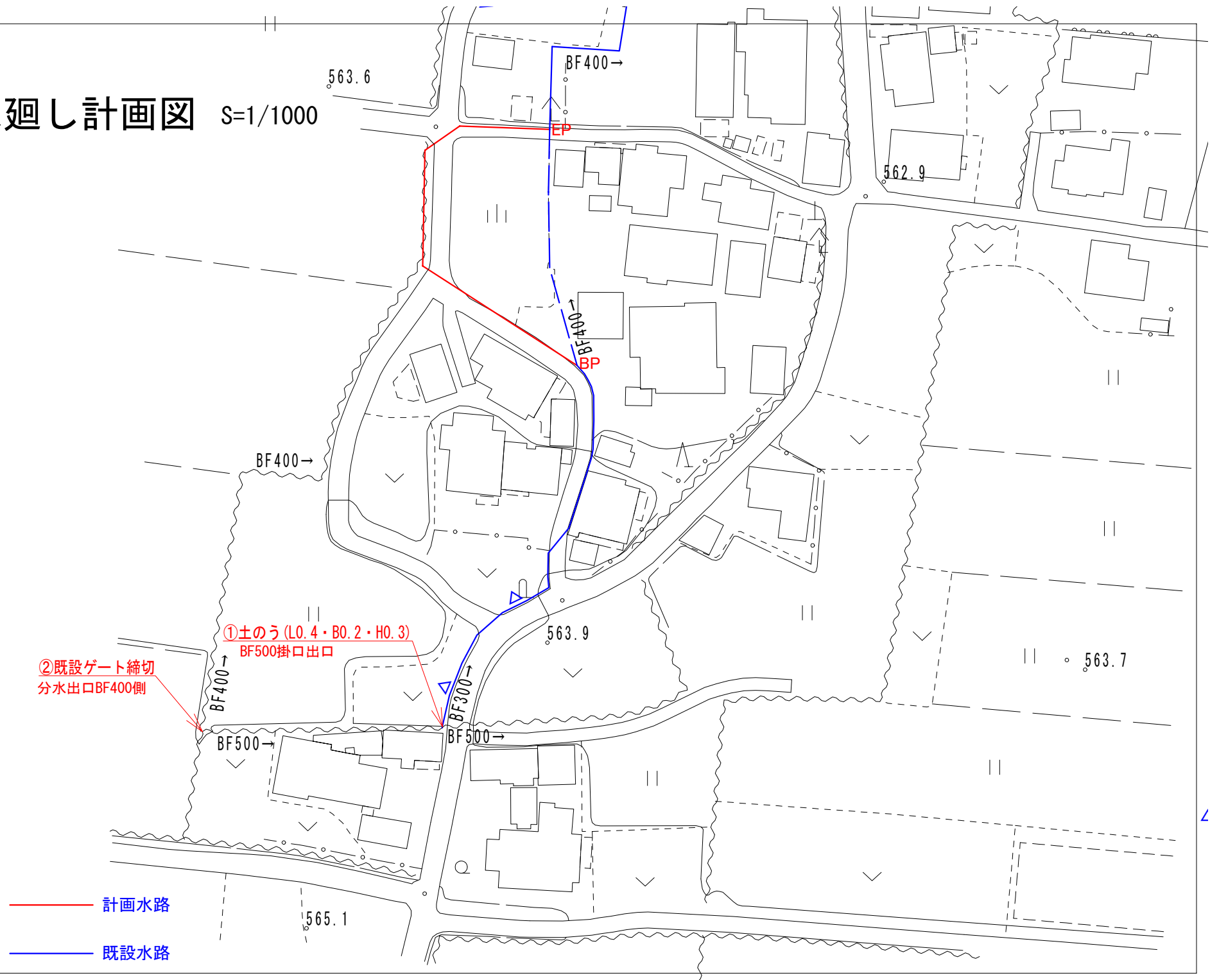
本復旧断面図
(舗装幅員4m以下の道路)



要約

1. 市道を掘削する場合は事前に道路管理者の許可を受け、工事完了後は管理者の指示通り原形に復旧する。
2. 舗装新設、舗装打替え後5年間は掘削を原則として許可しない。
3. 要約2に該当する道路を掘削する場合は、道路管理者と協議する。5年未満のアスファルト舗装道路を掘削した場合、掘削幅より前後3mずつの延長を影響幅とし全面復旧を行う。
4. 工事における舗装復旧は工事完了後、掘削箇所を仮復旧し3ヶ月の自然転圧期間をおいた後、本復旧を行うこと。(仮復旧幅+前後30cm、平坦性±5mm以内)
5. 路線により舗装構成が異なる場合がある為、事前に協議し管理者の指示に従う。
6. 現況にある区画線が掘削によって消えた場合は、仮復旧においても原形復旧を行う。

仮設水廻し計画図 S=1/1000



基準点座標			
測点	X座標	Y座標	補高(道路水準によろ)
796(図根点)	31033.984	-51335.661	
797(図根点)	31072.410	-51312.380	
T-1	31144.950	-51295.644	563.346
T-2	31113.595	-51291.956	563.500
T-1-1	31142.681	-51263.666	563.196
T-2-1	31093.355	-51261.066	563.682

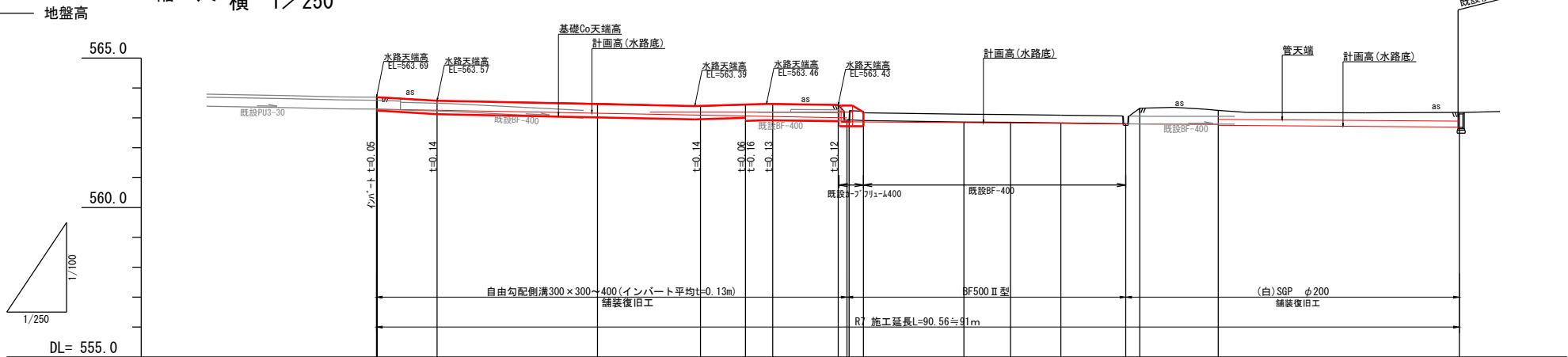
中心線座標		
測点	X座標	Y座標
NO.0	31094.574	-51259.147
IP1	31094.634	-51259.173
IP2	31097.481	-51263.289
NO.1	31104.150	-51274.923
IP4	31108.902	-51282.120
NO.2	31113.119	-51286.438
NO.3	31116.948	-51290.359
NO.4	31117.461	-51290.884
IP6	31117.618	-51290.813
IP7	31118.782	-51290.576
IP8	31127.195	-51290.660
IP9	31131.099	-51290.670
IP10	31135.284	-51290.355
NO.5	31140.680	-51289.778
NO.6	31141.478	-51288.916
NO.7	31145.933	-51284.104
NO.8	31145.147	-51263.946

注1. 上水道管路を参考に示す。
試掘時に埋設位置・深さの確認を行うこと。
確認方法については監督員と協議を行うこと。

注2. 自由勾配側溝を布設する際は、天端高さ及び
舗装復旧横断勾配等について確認を行うこと。
確認方法については監督員と協議を行うこと。

縦断図

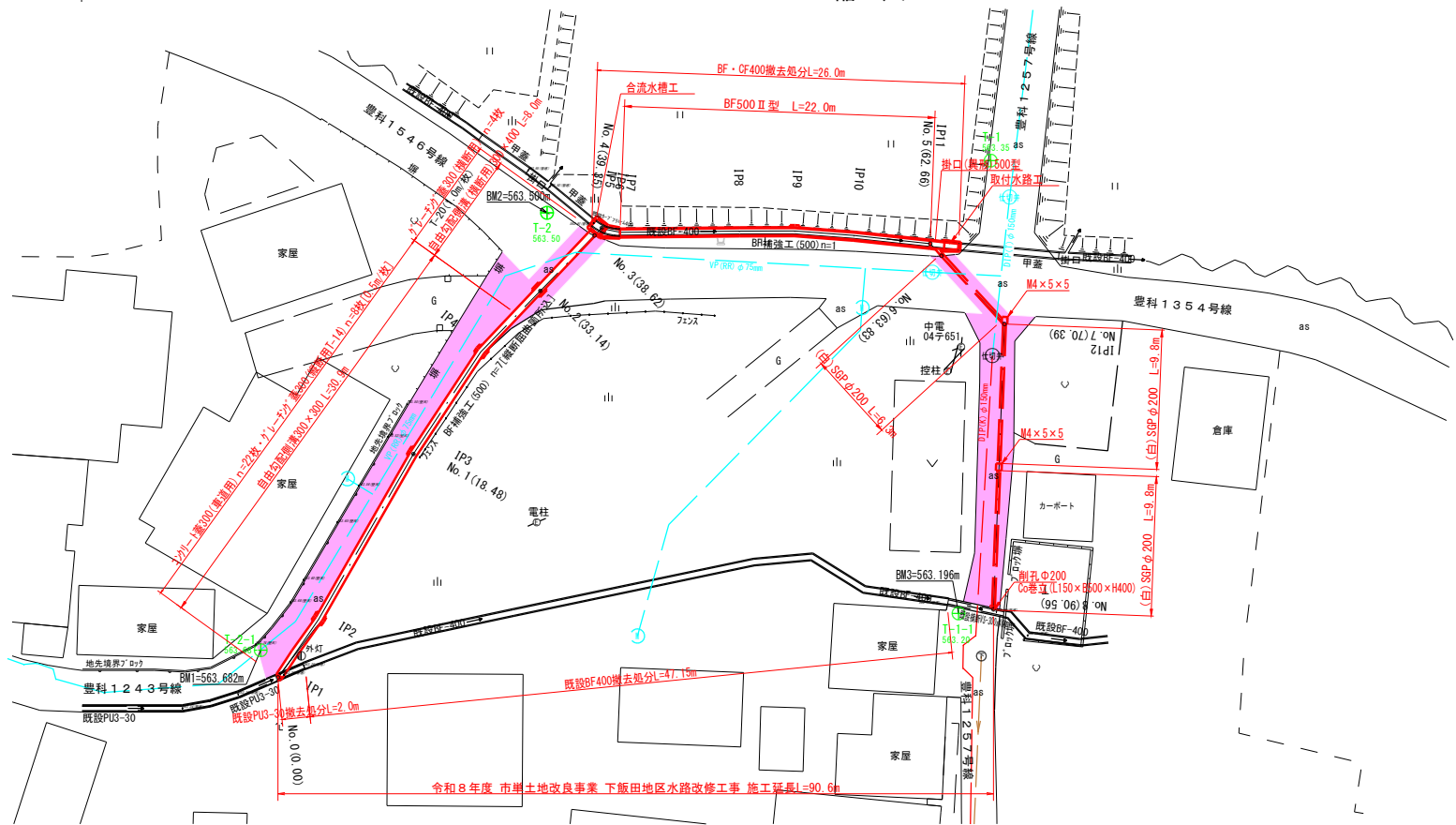
縮尺 縦横 1/100 1/250



勾配図																
盛土	0.07															
切土	0.00	0.32	0.33	0.30	0.42	0.42	0.02	0.02	0.01	0.00	0.53	0.48	0.01	0.01	0.01	0.01
計画高	562.29	562.25	562.15	562.09	562.06	562.05	562.01	562.00	562.84	562.83	562.82	562.80	562.79	562.77	562.69	562.69
地盤高	563.29(地盤) 563.70(築込)	563.57	563.48	563.39	563.44	563.47	563.43	562.93	562.86	562.85	562.83	562.80	563.32	563.25	563.61(地盤) 563.70(築込)	563.61(地盤) 563.70(築込)
追加距離	0.00 0.07	5.07	18.48	27.10	30.86	33.14	38.82	39.35	49.13	53.03	57.23	62.66	63.83	70.39	90.56	90.56
区間距離	0.00 0.07	5.00	13.41	8.82	6.04	5.48	0.73	0.18	8.41	3.90	4.20	5.43	1.17	6.56	20.17	20.17
測点	NO.0 IP1	IP2	IP2: NO.1	IP4	NO.2	NO.3 IP5: NO.4 IP6	IP7	IP8	IP9	IP10	IP11: NO.5 NO.6	IP12: NO.7	NO.8			

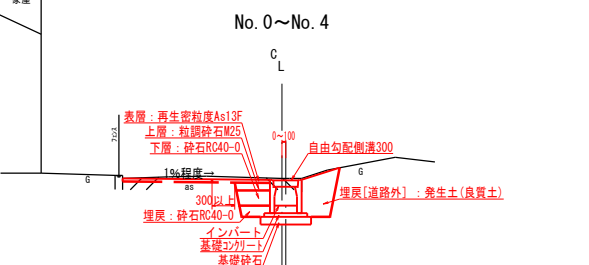
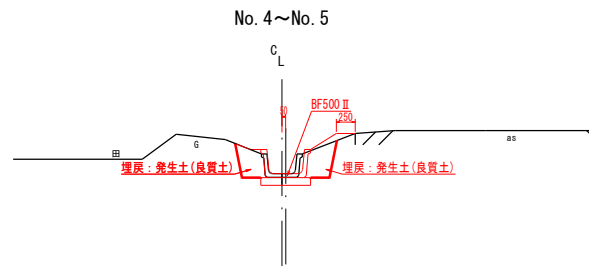
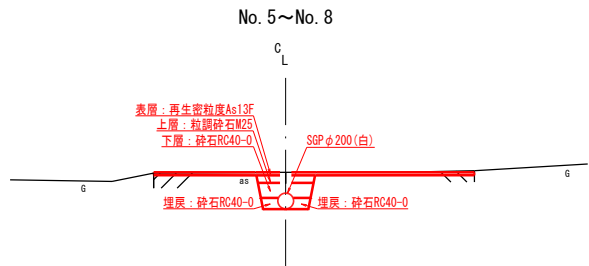
平面図

縮尺 1/250



標準横断図

縮尺 1/50



※材質・寸法等の詳細については土地改良事業標準設計及び構造図・展開図参照

実施図

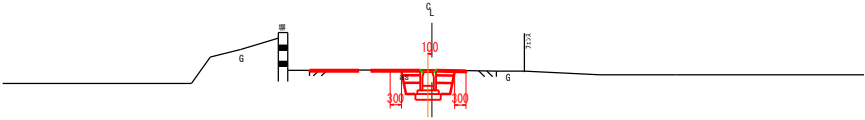
令和8年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事			
番号	1 / 3	平面図・縦断図・標準横断図	縮尺 図 示
下飯田地区			
安曇野市 豊科高家			
設計会社	長野県土地改良事業団体連合会		
測量会社	長野県土地改良事業団体連合会		
調査会社			
安 曇 野 市			

現場制約事項	
1 埋蔵文化財包蔵地: 協議中 (発注後、監督員に確認すること)	
2 地下埋設物: 上水道配水管 (要試験立会)	
有 無	
関係地権者等との調整事項	
有 無	

横断図 S=1 : 100

No. 2 (33. 14)

GH=563. 47
FH=



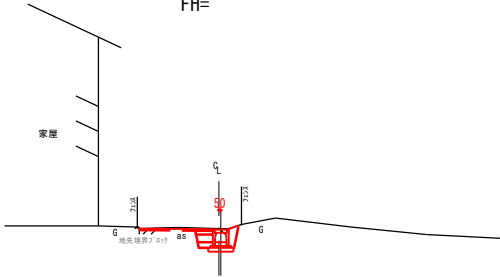
DL=560. 00

C =0. 9 (床掘)
B = - (盛土)
B1= - (埋戻)
B2=0. 2 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

DL=560. 00

IP3
No. 1 (18. 48)

GH=563. 48
FH=



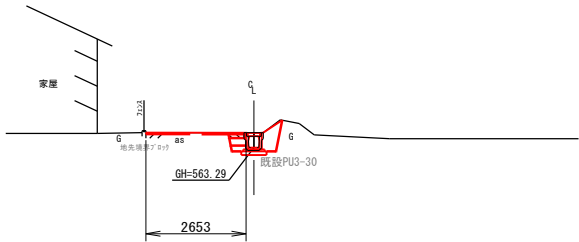
DL=560. 00

C =0. 7 (床掘)
B = - (盛土)
B1=0. 2 (埋戻)
B2=0. 1 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

DL=560. 00

No. 0 (0. 00)

GH=563. 29 (管底)
GH=563. 69 (水路上)
FH=



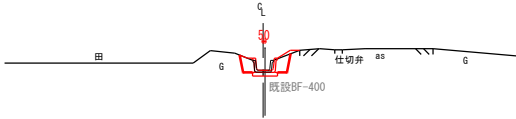
DL=560. 00

C =0. 6 (床掘)
B = - (盛土)
B1=0. 2 (埋戻)
B2=0. 1 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

DL=560. 00

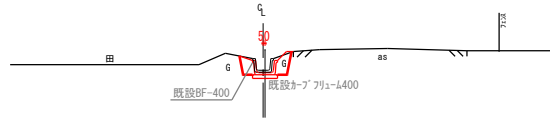
IP11
No. 5 (62. 66)

GH=562. 80
FH=



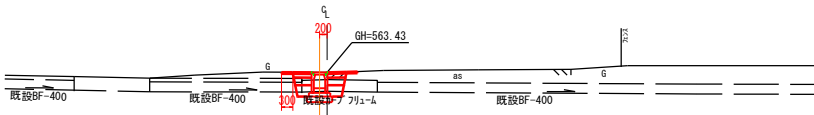
IP5
No. 4 (39. 35)

GH=562. 93
FH=



No. 3 (38. 62)

GH=563. 43
FH=



No. 3 (38. 62)

GH=563. 43
FH=



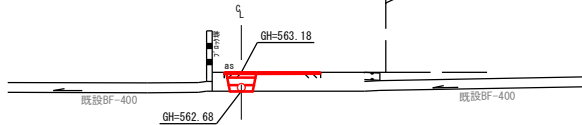
C =0. 4 (床掘)
B = - (盛土)
B1=0. 3 (埋戻)
B2= - (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

C =0. 5 (床掘)
B = - (盛土)
B1=0. 3 (埋戻)
B2= - (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

C =0. 9 (床掘)
B = - (盛土)
B1= - (埋戻)
B2=0. 2 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

No. 8 (90. 56)

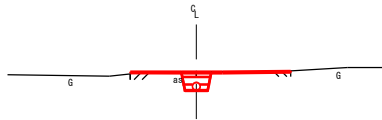
GH=562. 68 (管底)
GH=563. 18 (水路上)
FH=



DL=560. 00

IP12
No. 7 (70. 39)

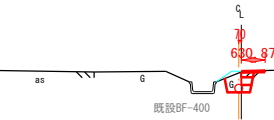
GH=563. 25
FH=



DL=560. 00

No. 6 (63. 83)

GH=563. 32
FH=



DL=560. 00

C =0. 3 (床掘)
B = - (盛土)
B1= - (埋戻)
B2=0. 1 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

C =0. 3 (床掘)
B = - (盛土)
B1= - (埋戻)
B2=0. 1 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

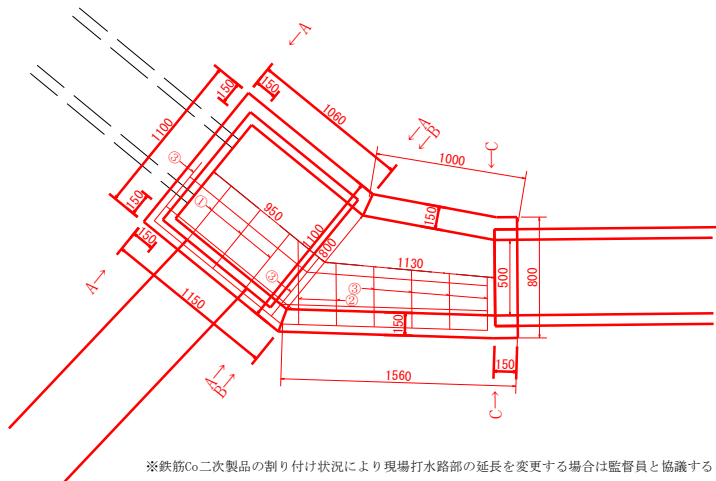
C =0. 3 (床掘)
B = - (盛土)
B1= - (埋戻)
B2=0. 1 (埋戻RC40-0)
CL= - (切土面)
BL= - (盛土面)

実施図

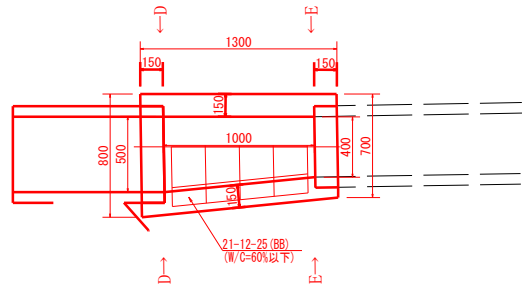
令和8年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事				
番号	2 / 3	横断図	縮尺	1 : 100
下飯田地区				
安曇野市 豊科高家				
設計会社	長野県土地改良事業団体連合会			
測量会社	長野県土地改良事業団体連合会			
調査会社				
安 曇 野 市				

現場制約事項		1 埋蔵文化財包蔵地：協議中（発注後、監督員に確認すること） 2 地下埋設物・上水道配水管（実地調査）
有り	無し	
関係地権者等との調整事項		有り 無し

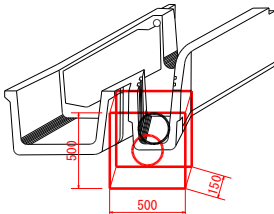
合流水槽工 S=1 : 25



取付水路工 S=1 : 25

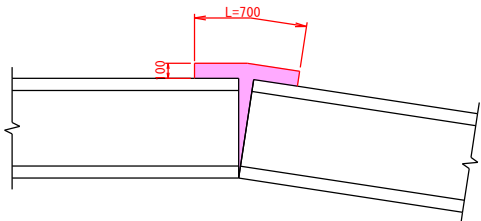


掛口(異形)接続工 S=1 : 25



材料区分		規格	数量
生コンクリート		18-8-25 (8B) (W/C=60%以下)	L0. 15 × (W0. 50 × H0. 50 - 0. 2'2 × π / 4) = 0. 0328m3 /箇所
型枠			W (0. 50 + 0. 15 + 0. 15) × H0. 50 = 0. 400m2 /箇所

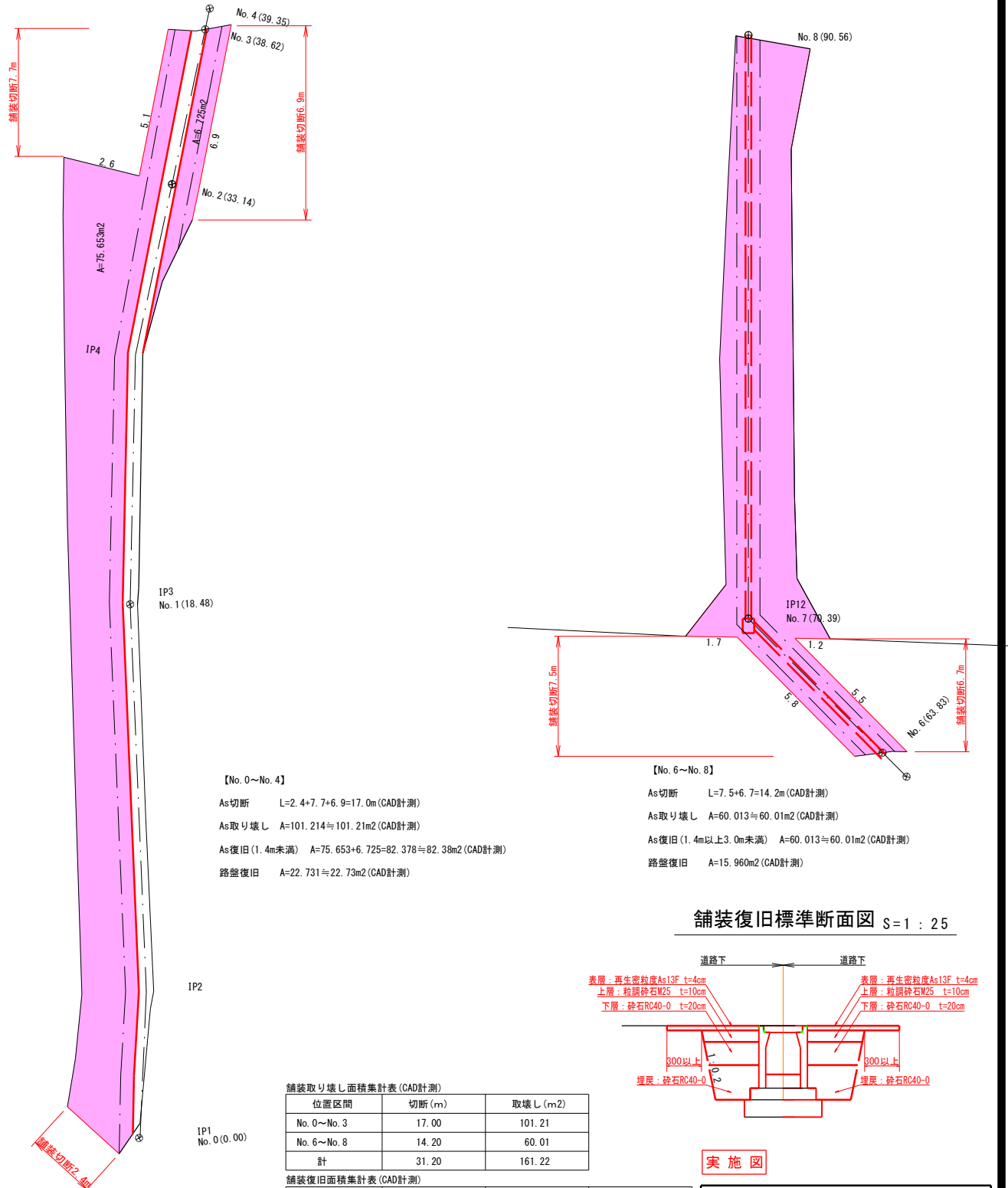
ベンチフリューム(BF)補強工 S=1 : 25



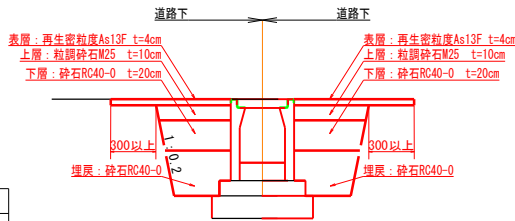
規格	寸法 (mm)			数量 (100箇所当たり)	
	T	H	L	型枠 (m2)	コンクリート・養生 (m3) (18-8-25 (8B) (W/C=60%以下)
500	100	375	700	33. 75	2. 63

※製品間の開きは10cm程度までとする。
※自由勾配側溝300×300型の屈曲部についても適用する。

舗装復旧展開図 S=1 : 100



舗装復旧標準断面図 S=1 : 25



実施図

令和8年度 市単土地改良事業 下飯田地区水路改修工事				
番号	3 / 3	構造図・展開図	縮尺	1 : 100
下飯田地区				
安曇野市 豊科高家				
設計会社	長野県土地改良事業団体連合会			
測量会社	長野県土地改良事業団体連合会			
調査会社				
安 曇 野 市				

現場制約事項		関係地権者等との調整事項	
有り	無し	有り	無し